

## 中津川都市計画下水道の変更（中津川市決定）

都市計画の中津川市公共下水道「2 排水区域」を次のように変更する。

### 2. 排水区域

「排水区域は総括図表示のとおり」

(備考) 面積	汚水	約1,455 ha	うち、中津川処理区	約1,153 ha
			坂本処理区	約 302 ha
	雨水	約1,265 ha	うち、中津川処理区	約1,153 ha
			坂本処理区	約 112 ha

### 理 由

坂本処理区において、リニア中央新幹線（仮称）リニア岐阜県駅が設置され、用途地域が指定される区域、汚水約 20ha、雨水約 25ha を排水区域に追加するものである。

## 変 更 理 由 書

中津川市公共下水道は、昭和 49 年に都市計画用途地域とその周辺を含む約 887ha を排水区域として都市計画決定し、その後、下水道全体計画の見直しにあわせて 5 回の都市計画変更を行い、現在は汚水 約 1,435ha、雨水 約 1,240ha に排水区域を拡大して、より良好な都市環境を目指し整備を進め、順次供用を開始しています。

中津川市の坂本地区は、リニア中央新幹線（仮称）リニア岐阜県駅が設置されることに伴い、岐阜県の東の玄関口となる「広域交通拠点」と位置付けて、計画的な基盤整備によるまちづくりを目指しています。そのため（仮称）リニア岐阜県駅周辺では新たに用途地域を指定し、土地区画整理事業の実施を予定しています。

今回、用途地域の指定を行う区域を坂本処理区に追加し、公共用水域の水質保全及び周辺地区の雨水排除を行い、居住環境の向上を図るものです。

